

留 学 報 告 書

作成日:2018年6月29日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ビュート・カレッジ 現地言語: Butte College
留学期間	2017年8月～2018年5月
留学した時の学年	2 年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3 年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018 年 5 月 29 日
明治大学卒業予定年	2020 年 3 月

留学費用項目	現地通貨 (USドル)	円	備考
プログラム費用	7,000	700,000円	
保険料	4,360	436,000円	
授業料	7,000	700,000円	
宿舍費	5,500	550,000円	
生活費	100	10,000円	
食費	2,516	251,600円	
渡航旅費	2,000	200,000円	
その他		円	
合計	28,476	2,847,600円	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
Claig Student Living
2)滞在費
550ドル/月
3)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 OR <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数3人)
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()
5)住居を探した方法:
大学からの紹介
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
ドームとアパートメントの2種類がありますが、ドームは規制が厳しい、家賃が割高、初めの1年間はキッチンが使えないなどのデメリットがあるのでアパートメントに住むことをおすすめします。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?
<input type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input checked="" type="checkbox"/> 利用した: 大学内の医務室
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか?
<input checked="" type="checkbox"/> した() <input type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input checked="" type="checkbox"/> 有 (留学前にツベルクリン摂取) <input type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか?
留学生担当の先生がいらっしゃったので、その方々に相談していました。
5)現地の治安はどうか? また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?
田舎町だったので治安は悪くありませんでした。
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか? (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能だったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
私の住んでいた部屋にWi-Fiがあり、快適に利用できていましたが、ソフトバンクのアメリカ放題に加入すると利用できるsprintネットワークの接続はあまり良くありませんでした。
7)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
クレジットカードを使用していました。また送金費用が高かったため、銀行口座は開設しませんでした。
8)利便性、買い物はどうでしたか? また現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば入力してください。
寮から徒歩5分圏内にセブンイレブン、20分圏内にスーパーがありました。日本でしか買えない調味料(めんつゆ、醤油など)はスーパーには売っていないので、必要であれば持って行きましょう。
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
渡航後のオリエンテーションで履修登録をし、その後クレジットカードで支払いをしました。
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。
現地の食事に飽きてしまった時や、精神安定のために日本食を持って行ったほうが良いです。

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): F-1
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。 手続きが煩雑で、大使館が開いている時間が短いので、早めの取得をおすすめします。
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 30 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年8月4日 帰国: 2018年5月29日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
成田→ダラス・フォートワース→サクラメント→サンフランシスコ→羽田
6)現地での出迎え
<input type="checkbox"/> 有 () <input checked="" type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
一週間ほどかけて、履修登録の方法などについてのガイダンスやキャンパスツアーを行いました。

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
教育関連の仕事に就きたいです。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
全ての講義に出席し、課題も全て提出したことです。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
English II	英語 II
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Klein
授業内容	テキストに沿ったレポートを学生が書き、それについてディスカッション。
試験・課題など	レポート、筆記試験。
感想を自由に述べて下さい	難しく、教授の英語が聞き取り辛かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
READ 127		英語読解	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(3)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に75分が2回	
担当教授		Nicole	
授業内容		英語の読解方法を学ぶ。	
試験・課題など		課題図書のレストランごとのリアクションペーパーやレポート・筆記試験。	
感想を自由に述べて下さい		課題は重かったが点数は取りやすかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Child Growth, Development		子供の成長と発達	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(3)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に75分が2回	
担当教授		Chofla	
授業内容		赤ちゃんから思春期までの子供の発達について。	
試験・課題など		テスト、たまにレポート。	
感想を自由に述べて下さい		テストは難しかったが、試験は簡単だった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Teaching Young Children		幼児への指導	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(3)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に75分が2回	
担当教授		Mitchell	
授業内容		どのように幼児教育をするかについて。	
試験・課題など		レポートと試験。	
感想を自由に述べて下さい		教授が優しかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Teaching in Diverse Society		多文化社会での教育	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(3)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に75分が2回	
担当教授		Chofla	
授業内容		子供の多様性とそれに対する対応方法。	
試験・課題など		レポート。	
感想を自由に述べて下さい		レポートは多かったが、単位は取りやすかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Child, Family and Community		子供と家族と社会集団	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(3)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に75分が2回	
担当教授		Mari	
授業内容		子供を取り巻く環境について。	
試験・課題など		レポート、プレゼン。	
感想を自由に述べて下さい		教授が適当な割に厳しかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Introduction of Biological Psychology		脳科学入門	
科目設置学部・研究科			
履修期間		<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring	
現地での単位数		(3)単位	
本学での単位認定状況		<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)	
授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他	
授業時間数		1週間に75分が2回	
担当教授		Allee	
授業内容		脳科学。	
試験・課題など		試験とレポート。	
感想を自由に述べて下さい		課題は重いが単位は取れる。教授のテンションがやたら高い。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Math for Elementary School Teachers	小学校教師のための数学
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input checked="" type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Sanjay
授業内容	小学校の算数の教授方法について。
試験・課題など	試験。
感想を自由に述べて下さい	教授が優しい。休講が多かった。

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	TOEFL iBT 受験
10月～12月	出願、面接
2017年 1月～3月	合格発表
4月～7月	渡航準備
8月～9月	出国
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	帰国
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	私は中学生の時から英語が好きで、得意科目でもありました。また、海外の生活に興味を持っていたため、留学をしたいという思いが当時からありました。それゆえに、大学受験の際には留学プログラムの多い大学を何校か受験し、明治大学の国際日本学部に入りました。入学後も英語を勉強し続け、アカデミック留学・インターンシップ・プログラムの中に行ってみたいと思う留学先を見つけたため、そこに留学することを決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学することが決まった後、私はTED Talksを聞いたり、明治大学の図書館の中にある英語の本を毎日読んだりして英語力を鍛えて、現地での授業に備えていました。このようにして英語のリスニング能力とリーディング能力は鍛えられたのですが、オフィスアワーが2年生の春学期に履修していた他の科目と被ってしまっていたため、スピーキング能力を渡航前に鍛えることはあまりできませんでした。また、現地で訛りのある英語に触れる機会が多かったため、それに慣れておく必要もあったと思っています。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	大学のウェブサイトや、地球の歩き方が、留学先やその周辺の地域を理解するうえで役に立ったと思っています。また、実際にその大学に留学した人のブログを読むと、自分と同じような悩みを抱えている人がいることや、その悩みに対する対処法を知ることができたので少し安心できました。また、留学先のガイドブックを選ぶときは、長期休み中に遠くへ旅行してみたいと思った時のことを想定して、範囲の広いものを買っておくと載っていない場所が少なくなるので便利です。
この留学先を選んだ理由	自分のTOEFL iBTの持ち点の範囲で、自然が豊かな場所を選びました。夏は暑いのであまり植物はなかったのですが、春になると色々な花が咲いており、とてもきれいでした。田舎町で交通量が少なく、空気もきれいな場所でした。また、夏は枯れ木だったので分からなかったのですが、自分が住んでいた寮の近くに、桜が満開になるスポットがあり、学校帰りに立ち寄って眺めたり、写真を撮ったりしました。小さな田舎町だったので治安もアメリカの中では良いほうだったと思います。
大学・学生の雰囲気	日本の大学とは違って、様々な国、年齢の人がいました。私は幼児教育に関する講義を多く受講していたため、子供がいる学生や高齢の学生と多く知り合いました。彼らは日本人留学生の私に対して自分の子供や孫のように接してくれたので、初めての場所に1人で来て緊張している私の心をほぐしてくれました。大学全体にどんな人でも1人の学生として受け入れるという雰囲気があり、日本の大学の同年代ばかりと触れ合う環境とは違った良さがあるように感じました。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	寮は比較的きれいでしたが、週末の夜になると大音量で音楽を流しているのが聞こえてきたり、ドラッグに手を出している人もいたようです。オフィスの人は優しくかったのですが、時折対応が遅かったり、質問内容とは違うことを言うことがあり、寮の中のトラブルを解決するのに苦労しました。寮の職員の中に気さくに話しかけてくれる人がおり、嬉しかったのを覚えています。また、寮では時折イベントが開催されていたので、それが他の寮生たちと仲良くなるきっかけになりました。
交友関係	寮では、大学生の女の子3人と暮らしていました。彼女たちはみな優しく、私が遠いところに忘れ物を取りに行く際に車を出してくれたり、課題が難しい時は相談して声をかけてくれたりしました。また、大学で留学生を対象としたイベントが何度かあり、それを通してアフリカ圏の留学生と仲良くなることもできました。また、授業が一緒の学生と仲良くなる機会もあったのですが、大学の周りに何もなかったため、講義の後にご飯を食べに行ったりすることはできませんでした。
困ったこと、大変だったこと	日本よりも適当だと感じるが多かったです。例えば、バス停のポールが立っているにも関わらずそこはバス停ではないと言われて1時間ほどバスが来なかったり、バスダイヤが正確なものでなかったりと、日本で暮らしている時にはほとんどなかったような事件がかなりの頻度で起こりました。また、日本よりも緯度が高く、太陽が近くにあったため、とても日差しが強かったです。冬の寒さは日本とそんなに変わらなかったのですが、暑さが厳しいように感じました。
学習内容・勉強について	学習内容はそこまで難しくなかったのですが、授業や試験、レポートがすべて英語で行われるため、ついていくのが大変でした。分からない単語や表現があったら調べなくては先へ進めなかったため、日本語でレポートを仕上げる時よりも時間がかかりました。また、日本の大学よりも課題が多かったため大変でしたが、その分英語力は向上したように感じています。大学での勉強に加えて、寮や旅行の手続きも勉強のうちであったように感じました。

課題・試験について	課題の量は日本の大学よりも多かったです。英語で全て書かなくてはならなかったのが日本語で書くものよりも時間がかかりました。試験内容はあまり難しくなかったのですが、専門用語を英語で覚えなければ問題が解けなかったので大変でした。しかしそれを2セメスター分乗り切ったことで英語力が高まったように感じています。また、試験の日に学生や教授でご飯を持ち寄って食べたことが何度かあり、日本の大学では見られない光景だったのでより楽しめました。
大学外の活動について	私は留学先の大学にある、インターナショナルクラブという留学生が在籍するクラブに在籍し、クラブミーティングに出席したりイベントに参加したりしていました。私がいた大学にはクラブの数が少なく、活動もあまり盛んではなかったようなので、私が住んでいた寮の近くにある大学のクラブに在籍していた人もいました。私は中学時代、バドミントン部に在籍しており、留学先でもバドミントンをしたいと思っていたのですが、バドミントンクラブを見つけられなかったので残念でした。
留学を志す人へ	THE BLUE HEARTS の TRAIN-TRAIN という曲に「ここは天国じゃないんだ かといって地獄でもない いい奴ばかりじゃないけど 悪い奴ばかりでもない」という歌詞がありますが、私は留学してその通りだなと感じました。ユートピアなど存在しません。留学後、「こんなはずじゃなかった」と感じる事が予想以上に起こるでしょう。しかし、そのような経験を乗り越えてこそ、インターネットで簡単に情報収集でき、英語学習も昔と比べてはるかにやりやすくなった現代社会で生きる上で「留学してよかった」と思えるのではないのでしょうか。

1 週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	講義	講義	講義	講義	朝食	朝食	朝食
	講義	講義	講義	講義	自由時間	自由時間	自由時間
午後	昼休憩	昼休憩	昼休憩	昼休憩	昼食	昼食	昼食
	講義	講義	講義	講義	課題	課題	課題
夕刻	夕食など	夕食など	夕食など	夕食など	夕食など	夕食など	夕食など
夜	課題	課題	課題	課題	課題	課題	課題